

救急救命士教育を考える会について

「救急救命士教育を考える会」はその名の通り、救急救命士教育について考えるグループです。現在、現職の救急隊員、救急救命士養成所の教官、民間養成校の教員など 161 人（2021 年 12 月時点）の方が登録しております。

この会は「教育」を中心とした勉強会ですが、堅苦しいものではありません。勉強会のスタイルは外部講師を招いて講義を聴くスタイルではなく、予め設定されたトピックについて参加者が自由に意見を述べるスタイルです。

勉強会で扱うトピックは「教育」に関連すると思われることであれば何でも設定可能で、トピックは誰でも自由に設定することができます（救急救命士養成所での悩み、民間養成校での教育内容、後輩救命士の指導方法など）。

以下、勉強会の進め方に関する概要です。

1. 開催頻度：偶数月の最終土曜日、10 時～（オンライン）
2. 平均参加者数：10 人前後
3. これまでに設定されたトピック
 - 搬送資器材の選び方をどのように学生へ指導していますか？
 - 救急現場への携行資器材は誰が、どのタイミングで、どのように決定すべきか？
 - ブリーフィング（出場途上の車内での活動方針）ではどんな話をし、プレアライバルコー
ル（PAC）ではどんな情報を収集すべきか？
 - 救急隊一年目の救急救命士が学ぶべき内容は？